

会社	会社名	積水ハウス株式会社		
概要	従業員数	13855 人（単体）	業種	建設業

1. ねらい

時代が求める価値を敏感に察知しながら、その力を企業経営に積極的に取り組むという考えのもと、2006年に「人材サステナビリティ」を宣言し、仕事と家庭との両立支援の拡充を図るなど様々な取り組みを実施してきました。現在では経営企画部に「ダイバーシティ推進室」を設け、すべての従業員が持つ力を最大限に発揮し、お互いに尊重し合う職場環境作りを目指したサステナブルな経営を図っています。

2. 施策内容

「人材サステナビリティ」は「女性活躍の推進」「多様な人材の活用」「多様な働き方、ワーク・ライフ・バランスの支援」を三つの柱としています。

「女性活躍の推進」については、多様化するお客様ニーズに応える上で「女性視点」の重要度が増しています。女性総合職（営業職・技術職）の積極採用ならびに能力の伸長を継続的に支援し、管理職となる人材を育成することにより企業対応力の拡充を目指しています。具体的な取り組みといたしましては、将来管理職を担う女性を育成する「積水ハウス ウィメンズ カレッジ」、育児中の社員や上司、育児休業中の社員を主な対象とした「仕事と育児の両立いきいきフォーラム」の開催など実施しております。

「多様な人材の活用」については、性別や年齢、障がいの有無や国籍などにかかわらず、多様な人材が活躍し、イノベーションを起こすことは企業の成長に不可欠であるとの理念を経営戦略に掲げております。具体的な取り組みといたしまして、女性の活躍の職域を広げるため、男性が多数であった現場監督へは「女性現場監督サポートプログラム」により計画的な登用・育成と職場環境改善を行うなど、様々な取り組みが実績をあげております。

「多様な働き方、ワーク・ライフ・バランスの支援」については、多様な人材が創造性、革新性を発揮できる組織のもと、生き生きと社会生活を送りながら共通の目標に向かって力を結集し、事業を通じたイノベーションの実現することを目的としております。具体的な取り組みといたしましては、配偶者が出産した場合に有給の育児休暇を取れる「ハローパパ休暇制度」の導入、家族との対話やリフレッシュの機会を増やすため「スマートホリディ」と称した有給休暇の取得を推奨しています。

さらに、iPhone iPadなどのスマートデバイスの支給により、現場で完結する業務の拡大などにより効率よく働くという勤務意識の革新を通じ、超過勤務時間の削減、有給休暇の取得推進などを進めています。

3. 取組実績・効果

上記の取り組みの結果、主要な指標として公開している「グループ女性管理職」「女性店長」「障がい者雇用率」「男性の育児休業取得率」などにおいて、目標に向けた着実な進捗が確認されています。